

水分ゼロ・超乾燥圧縮空気

最新の技術(世界特許)により開発された先進的除水装置です

コンプレッサーで圧縮した空気には、水分・不純物等が含まれています。

圧縮空気中に水分(水蒸気含む)が含まれたままだとフローエアーに水滴が生じ、エアーガンより水が出たり、電磁弁やシリンダーが錆びるなど、塗装、ポリウレタン施工、ポリウレア施工などで多くのトラブルが発生します。このトラブルを回避するためには、圧縮空気中に含まれている水分を取り除き乾燥エアーを作るための装置が必要です。

KAKIT2Rはそれを目的に開発されたベストソリューションです。保護すべき機器の手前に取り付けるだけで、圧縮空気は水分フリーとなり機器を完全に保護します。

KAKIT2R ¥60,000 (税別)

ISO12500-3:-4取得

重量(kg) 1.30kg



除水率 99.9999%

KA-300PA



交換品
RE-300AD

- オートドレン内蔵
- メンテナンス不要

製品番号 / KA-300PA	
除水率	99.9999%
対応流量(L/min)	1~300
入口空気温度	0~35℃
使用可能圧力(MPa)	0.1~1
高さ・縦・横(mm)	187×80×80
重量(kg)	0.46
入口・出口接続口径(BSPT)	Rc1/2
排水接続口径(BSPT)	R1/8

水分凝結

KAAD300



交換品
RE-300AD

- オートドレン内蔵
- メンテナンス不要

※単品だけでの使用不可

製品番号 / KAAD300	
凝結	水分凝結
入口空気温度	0~35℃
使用可能圧力(MPa)	0.1~1
高さ・縦・横(mm)	187×80×80
重量(kg)	0.5
入口・出口接続口径(BSPT)	Rc1/2
排水接続口径(BSPT)	R1/8

製造販売元

日本エアードライヤー販売株式会社

〒776-0013 徳島県吉野川市鴨島町上下島126番地 泰栄ビル305
TEL0883-24-9716 FAX0883-36-9716
E-mail japan_air_dryer@alpha.ocn.ne.jp

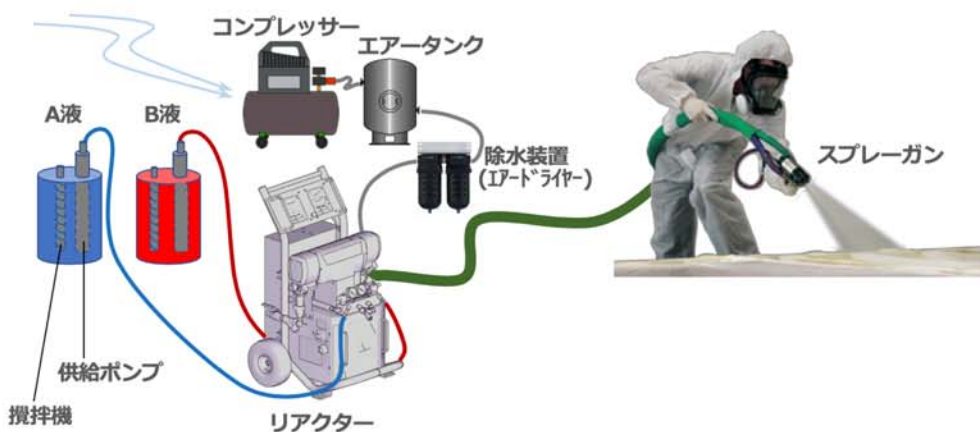
お問合せ先

千代田ビル管財株式会社 ポリウレア事業部

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-3-7 千代田ビル
TEL 03-3666-3352 FAX 03-3362-8548
E-mail chiyoda@poly-g.com

ポリウレア施工時の使用方法

- 以下のような位置に除水装置(エアドライヤー)を装着してください。
- 除水装置(エアドライヤー)は垂直を保つように固定してご使用ください。
装置内にたまった水は、オートドレン機能により、一定量になると自動排水されます。
排水を受けるバットを下に置いておくことをおすすめします。
- 脈動のないエアーが吐出されるように、エアータンクをご使用ください。
- コンプレッサーが吸気する空気は高温にならないように注意してください。
高温の空気を吸気すると、コンプレッサーから吐出したエアーの温度が徐々に冷やされ、結露発生の要因になります。



- ポリウレア施工で使用するA材（イソシアネートプレポリマー）は水分と激しく反応します。圧縮エアーに含まれる水分を完全除去しておくことは、吐出時にA材が水分によって消費されることを防ぐことになり、高品質な塗膜面を生成させるために必須です。

製造販売元
日本エアドライヤー販売株式会社

〒776-0013 徳島県吉野川市鴨島町上下島126番地 泰栄ビル305
TEL0883-24-9716 FAX0883-36-9716
E-mail japan_air_dryer@alpha.ocn.ne.jp

お問合せ先
千代田ビル管財株式会社 ポリウレア事業部

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-3-7 千代田ビル
TEL 03-3666-3352 FAX 03-3362-8548
E-mail chiyoda@poly-g.com